

【2023年度 高大連携委員会 事業報告】(案)

委員長校 : 関西国際大学

副委員長校: 神戸親和大学

委員校: 関西学院大学、聖和短期大学、甲南大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、頌栄短期大学、園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学 計18校

<目的>

大学コンソーシアムひょうご神戸中長期計画Ⅱ期の柱「1. 地域の活性化に資する人材育成のための連携」の推進に向けて、以下の取組課題について、事業推進を行う。

【取組課題②】県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続

上記の体制の構築並びに、必要な新規のプロジェクト事業は本委員会にて実施する。

<内容>

取組課題②に対する「個別取組」は、下記の通り。

1. 大学と高等学校の意見交換会の実施

教育委員会等と連携して、兵庫県下の高等学校と大学との意見交換の場である「ひょうご高校大学コンソーシアム」等において、兵庫県での高大連携・接続の具体的な課題についての定期的な意見交換を行う。

2. 加盟校の魅力を情報発信

加盟校に関する情報発信を強化し、加盟校への進学率の向上を図る。

生徒が高校生から大学生、社会人になるまでの学びのルートマップを描けるような情報を発信する。

上記の取組について、運営体制の構築と推進は、中長期計画Ⅱ期5カ年において段階的に取り組む。期中において新規事業やプロジェクト企画の必要性がある場合は、本委員会にて検討して事業推進を行う。

<期待される効果>

1. 大学と高等学校の意見交換会の実施

兵庫県立高等学校と設置した意見交換の場「ひょうご高校大学コンソーシアム」を継続的に開催していくことにより、県下大学と高校の高大連携をめぐる多くの課題を共有し、県内大学と高校における教育の連携を通じた人材育成の取り組みを促進する。大学と高校教職員の相互理解と人的ネットワークを構築が期待できる。

2. 加盟校の魅力を情報発信

高校並びに教職員・学生に対して、大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校の魅力を伝えることで、大学での学びに対する理解を深め、進路選択と県内大学への進学率の向上に寄与する。さらには、生徒の大学進学後の学生生活の充実と大学で主体的に学び続ける意欲を高める効果が期待できる。

課題② 県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続		予算額
取組1	大学と高等学校の意見交換会の実施 「ひょうご高校大学コンソーシアム」	200,000円
取組2	加盟校の魅力を情報発信	300,000円

【2023年度 高大連携委員会 事業報告(②取組1)】(案)

【②取組1】達成目標	各年参加校数20校以上
【②取組1】活動指標	意見交換会等の実施/年1回以上

課題②	県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続			
達成目標【②取組1】	各年参加校数20校以上			
課題を解決する取組概要【②取組1】	大学と高等学校の意見交換会の実施 「ひょうご高校大学コンソーシアム」			
活動指標【②取組1】	意見交換会等の実施/年1回以上			
内容 (結果)	<p>高大連携・高大接続をめぐる今日的な課題について、兵庫県下の高等学校・教育委員会・コンソ加盟校が相互理解と人的ネットワークの構築を図るべく、定期的に行っている意見交換会「ひょうご高校大学コンソーシアム」を12月に開催した。2021年度より学習指導要領にて導入された「総合的な探究の時間」の現状と選抜をテーマに、大学と高校の現状や課題を共有した。今年度はオンライン開催だけでなく対面会場も設けて、小グループに分かれての意見交換も行い、高校と大学教職員間の相互理解と人的ネットワークの構築に寄与する機会となった。 加盟校20校、高等学校34校の計54校が参加し、活動指標・活動目標をともに達成した。</p> <p>■ひょうご高校大学コンソーシアム 「高大連携と選抜・探究学習について～社会で活躍できる人材育成に向けて」 開催日：2023年12月11日(月)13:30～16:30 会場：対面(兵庫国際交流会館)・オンライン併用 対象：兵庫県下の高校教職員・加盟校教職員 内容：基調講演と意見交換会の2部制 <第1部>基調講演 講師：株式会社Brain 代表取締役社長 神戸 壽 様 <第2部>高校と大学の意見交換会 1)1部基調講演を踏まえて、企業・高校・大学の連携による課題解決に向けた意見交換。 2)大学選抜の事例紹介(総合型選抜等で入試制度に「探究学習」の成果を対象とする加盟校) 参加者数：総計83名(対面72名、オンライン11名。高等学校34校49名、加盟校20校27名、兵庫県教育委員会1、企業1、コンソ事務局5) ※加盟校内訳は以下の通り。20校27名。大手前大学/大手前短期大学(3)・関西国際大学(5)・関西学院大学(1)・甲南大学(4)・甲南女子大学(1)・神戸大学(2)・神戸学院大学(1)・神戸松蔭女子学院大学(1)・神戸女子大学/神戸女子短期大学(2)・神戸親和大学(2)・神戸常盤大学/神戸常盤短期大学部(1)・神戸薬科大学(1)・頌栄短期大学(1)・園田学園女子大学/園田学園女子大学短期大学部(1)・兵庫大学/兵庫大学短期大学部(1)</p>			
新しい試み等 (事業計画に記載)	兵庫県内の高校教育、大学教育の一体的な連携に取り組むべく、社会で活躍する人材育成の観点から、初めて地元企業経営者を交えた意見交換会を実施する。			
事業収支	収入	支出	収支	備考
	200,000円	165,601円	34,399円	

自己評価	【対到達目標】	4	【対継続性】	4
	2014年度から兵庫県高等学校校長会ならびに兵庫県教育委員会と連携を続けながら、高校と大学の教職員が一同に会して、今日的な高大接続や高大連携の課題について、率直な意見交換を継続していることは、高校と大学の教職員の相互理解を深める観点でも貴重な機会となっている。2023年11月現在、本プログラムは、当初計画通りに進行しており、継続すべきと考える。			
■自己評価基準 (対到達目標)	4:当初計画を上回って達成 3:当初計画を達成 2:当初計画をやや下回った 1:当初計画を下回った		■自己評価基準 (対継続性)	4:本プログラムは継続すべき 3:本プログラムは継続しても良い 2:本プログラムの継続には改善が必要 1:本プログラムは中止すべき

理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)	2014年度から兵庫県高等学校校長会ならびに兵庫県教育委員会と連携を続けながら、高校と大学の教職員が一同に会して、今日的な高大接続や高大連携の課題について、率直な意見交換を継続していることは、高校と大学の教職員の相互理解を深める観点でも貴重な機会となっている。2023年11月現在、本プログラムは、当初計画通りに進行しており、継続すべきと考える。
----------------------------	---

【2023年度 高大連携委員会 事業報告(②取組2)】(案)

【②取組2】達成目標	各年情報提供先数 高等学校等200か所以上
【②取組2】活動指標	大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載・アンケート等の実施/年1回以上

課題②	県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続
達成目標【②取組2】	各年情報提供先数 高等学校等200か所以上
課題を解決する取組概要【②取組2】	加盟校の魅力を情報発信
活動指標【②取組2】	大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載・アンケート等の実施/年1回以上

内容 (結果)	<p>大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページ上に「高大連携事業」の情報を集約するページを設置し、運用を開始した。同時に、加盟校情報(学部学科情報・オープンキャンパス・学園祭・探究学習)を高校生・教職員・保護者等が閲覧しやすい様式に改修し、広く一般公開した。</p> <p>さらに、兵庫県下高等学校に向けて加盟校の魅力、選抜に関して理解促進を図るべく、兵庫県教育委員会後援でのひょうご高校大学コンソーシアムの実施、兵庫県下を通じての「探究学習と選抜」に関するアンケートならびに「ひょうご高校大学コンソーシアム開催周知をいただくなど、本取組の活動指標・活動目標をとともに達成した。</p> <p>■大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載</p> <p>1)「まなび発見マップ」(学部・学科情報) 加盟校の学部・学科情報を2022年度までは一覧表のみで案内・掲出していたが、「分野」、「大学名」、「フリーワード」による情報検索システムを導入し、学びたい内容から加盟校の情報を確認できるように改善・工夫した。</p> <p>2)「オープンキャンパス」情報 2022年度までは大学等の「オープンキャンパス情報」の一覧表のみで案内・掲出していたが、今年度は一覧表に加えて、月毎にGoogleカレンダーで個別確認ができるように改善・工夫した。</p> <p>3)「学園祭」情報 2022年度までは大学等の「オープンキャンパス情報」の一覧表のみで案内・掲出していたが、今年度は一覧表に加えて、月毎にGoogleカレンダーで個別確認ができるように改善・工夫した。</p> <p>4)「知りたい！探究学習」 高大連携において探究学習の支援に取り組む加盟校を紹介する項目を新たに設定した。</p> <p>■アンケートの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加盟校対象：入試と探究に関するアンケート、ひょうご高校大学コンソーシアム「事前アンケート」 ・高等学校対象：ひょうご高校大学コンソーシアム「事前アンケート」
------------	---

新しい試み等 (事業計画に記載)	高大連携に関する情報共有の一環として、ホームページでの掲出方法やデザインを改善し、生徒が加盟校の情報をより分かりやすく得られるようにした。加えて、2022年度高等学校学習指導要領に「総合的な探究の時間」導入されたことから、「探究学習」に関する加盟校の情報も新たに掲載。			
事業収支	収入	支出	収支	備考
	300,000円	236,639円	63,361円	

自己評価	【対到達目標】	3	【対継続性】	4
	高校と大学の学びの接続、教育の連携の観点から、高校・高校生等に加盟校の特徴を広く情報提供することは、重要な課題と考える。コンソーシアムホームページ上での加盟校の情報発信等は、次年度以降も継続する必要があると考える。			

■自己評価基準
(対到達目標)

- 4:当初計画を上回って達成
3:当初計画を達成
2:当初計画をやや下回った
1:当初計画を下回った

■自己評価基準
(対継続性)

- 4:本プログラムは継続すべき
3:本プログラムは継続しても良い
2:本プログラムの継続には改善が必要
1:本プログラムは中止すべき

理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)	高大連携に関する情報共有の一環として、ホームページの掲出方法やデザインを改善し、生徒が加盟校の情報をより分かりやすく得られるようにした点は評価できる。今後は、高校並びに高校生に情報が伝わりやすい仕組みや方法を検討の上、次年度以降も継続いただきたい。
----------------------------	--

2023年度 高大連携委員会 事業決算(案)

(単位:円)

	予算額	決算額	各プログラム 予算・決算						委員会 予算・決算					
			取組1			取組2								
			大学と高等学校の意見交換会の実施 「ひょうご高校大学コンソーシアム」			加盟校の魅力を情報発信			内訳	予算額	決算額	内訳	予算額	決算額
			内訳	予算額	決算額	内訳	予算額	決算額						
収入	会費収入	600,000	482,735		200,000	165,601			300,000	236,639		100,000	80,495	
	助成事業収入	0	0											
	受託事業収入	0	0											
	プログラム収入	0	0											
	雑収入	0	0											
	戻入金	0	0											
	計	600,000	482,735		200,000	165,601			300,000	236,639		100,000	80,495	
支出	会議費	10,000	29,800	講師等弁当代		29,800					お茶代等	10,000		
	旅費交通費	30,000	5,990	交通費	20,000	5,990					旅費交通費	10,000		
	通信運搬費	100,000	42,634				通信費等	90,000	16,639		通信運搬費等	10,000	25,995	
	消耗品費	15,000	116,056	消耗品	5,000	73,161					消耗品	10,000	42,895	
	新聞図書費	10,000	6,510								参考図書	10,000	6,510	
	印刷製本費	35,000	44,000				チラシ等	35,000	44,000					
	光熱水料費	0	0											
	賃借料	35,000	10,450	会場費	35,000	10,450								
	保険料	0	0											
	謝金	315,000	46,200	謝金	140,000	46,200	謝金	175,000	0					
	租税公課	0	0											
	支払手数料	10,000	1,595								振込手数料	10,000	1,595	
	諸会費	10,000	3,500								フォーラム等参加費	10,000	3,500	
	委託費	30,000	176,000				HP更新費		176,000		各プログラムHPIに係る 印刷費	30,000		
	人件費	0	0											
	接待交際費	0	0											
	支払支援金	0	0											
雑費	0	0												
計	600,000	482,735		200,000	165,601			300,000	236,639		100,000	80,495		

収入－支出	117,265
-------	---------